

自然と共存した交流拠点の創出！

～ホテルとカワセミそして人が集まる河川空間～

自然に配慮した川づくりによる交流拠点の形成

多自然川づくりによる河川整備で、ホテルやカワセミなど動植物の生息環境を整え、良好な河川空間を地域の交流拠点とします。



【効果】 多自然川づくりで地域の活性化を支援

多自然川づくりによる河川改修と、住民の環境保全活動により、ホテルやカワセミが生息する良好な河川環境が回復し、地域住民の交流拠点となる河川空間を創出しました。

○自然へ配慮した河川

●Before

落差工があり魚が遡上できない状況でした。



●After

魚が遡上できるように、落差工の全面に魚道を設置し落差を解消しました。



護岸にカワセミの巣となる小屋を設置しました。

○交流の場としての河川空間の整備により、地元団体による利用・管理を通じて、河川に愛着を持ってもらいます。



地元団体による花看板設置



フィッシングスクール



河川清掃活動